

特定非営利活動法人アイ・エス・ホー有効活用センター  
2024年度 総 会 次 第

日 時 : 2024年5月18日(土) 17:00~18:00  
会 場 : ZoomによるWEB総会(各自のPCにて参加)

## I. 2024年度 総会

1. 開会の辞

2. 議長選出

3. 議 事

第1号議案 2023年度 事業報告承認の件

第2号議案 2023年度 事業活動計算書、財産目録、貸借対照表の件

第3号議案 2024年度の事業計画承認の件

第4号議案 2024年度の活動予算書承認の件

第5号議案 役員改選の件

第6号議案 議事録署名人の選任の件

4. 議長解任(閉会宣言)

なお、懇親会は、コロナウイルスの感染防止のため中止する。

第1号議案 2023年度事業報告承認の件

別紙資料参照

第2号議案 2023年度事業収支計算書、財産目録、貸借対照表

別紙資料参照

第3号議案 2024年度の事業計画承認の件

別紙資料参照

第4号議案 2024年度の収支予算書承認の件

別紙資料参照

第5号議案 役員改選の件

第6号議案 議事録署名人の選任の件

出席会員の中から議長の氏名により、岸 孝雄氏、正木 準氏の2名の選出を行う。

# 第1号議案 2023年度 事業報告書

特定非営利活動法人 アイ・エス・オー有効活用センター

## I 事業期間

2023年（令和5年）4月1日 ～ 2024年（令和6年）3月31日

## II 事業の成果

設立22年目として、ISOマネジメントシステムの普及、運用、企業支援活動を中心に展開してきた。新型コロナウイルスの5類化に伴い、Zoomによるセミナー事業は、4回実施できた、監査事業も自己宣言型の更新及び内部監査支援等が実施できた。活動は正常に戻りつつあるが、課題も多い。

正会員、賛助会員の拡大はなかった。滋賀県環境保全協会との連携研修は、コロナ禍の状況もあり、自粛傾向が続いたが、会員による支援連携活動が継続できた。

組織運営に関して定例理事会は、コロナ禍の感染防止からZoomによるWEB会議となり、結果4回開催の実績となった。これは、会員、事務局の高齢化により活動縮小の影響であるが、活動縮小に伴い、今後の事業継続についても議論が進められた。

## III 事業の実施状況

### 1 特定非営利活動に係る事業

#### (1) セミナー事業

無料WEB研修会が4回実施した。

#### (2) コンサル事業

##### ・無料相談

【内 容】構築・運用の無料相談

【実施場所】コロナ禍の影響もあり、実現はしなかった。

##### ・企業支援

【内 容】構築・運用コンサル

【実施場所】新規のコンサル指導等は実現しなかった。

#### (3) ISO監査事業

##### 1) 【内 容】内部監査支援事業（ISO14001、ISO9001）

【実施場所】紙管等の製造会社から有効な内部監査実施への支援要請があり、契約できた。

##### 2) 【内 容】自己宣言型ISOの認定及び認定更新

【実施場所】化粧品関連の自己宣言型運用会社にて継続の検証監査が実施できた。

## IV 社員総会の開催状況

2023年度総会は、2023年5月27日（土）にZoomによるWEB総会を開催した。コロナ禍での感染防止対策に留意して書面表決も含め16名（正会員21名の内）が参加し（委任状9名）、2022年度事業報告書、事業活動計算書、財産目録、貸借対照表の承認事項を承認した。また、2023年度の事業計画書、予算書案について議論し、承認をした。

V 理事会その他の役員会の開催状況

理事会は、活動縮小と事務局の都合を勘案し3ヶ月に1度の開催となり、土曜日にWEB理事会として以下の日程で実施した。

2023年度

第1回 2023.04.09(日) 14:00~15:15 ZoomによるWEB会議

第2回 2023.07.15(土) 20:00~21:00 ZoomによるWEB会議

第3回 2023.10.21(土) 20:00~21:30 ZoomによるWEB会議

第4回 2024.01.20(土) 20:00~21:30 ZoomによるWEB会議

## 第2号議案 2023年度 特定非営利活動に係る事業活動計算書

特定非営利活動法人 アイ・エス・オー有効活用センター

2023年4月 1日 から 2024年 3月31日 (単位 円)

科 目	決算	今年度予算	差違	備考
<b>I 経常収益</b>				
1 入会金				
正会員入会金収入	0	50,000	-50,000	入会者なし
賛助会員入会金収入	0	60,000	-60,000	入会者なし
2 寄付金				
会員寄付	0	0	0	
その他寄付	0	0	0	
3 事業収益				
セミナー事業	0	0	0	
コンサル事業	0	0	0	
監 査事業	513,580	250,000	263,580	ミロット社の自己宣言型検証監査、昭和プロダクツ社の内部監査支援
4 その他収益				
受取利息	6	0		銀行利息
雑収入				
当期経常収益 合計(A)	513,586	360,000	153,586	
<b>II 経常費用</b>				
1 事業費				
(1)人件費	383,080	190,000	193,080	研修会講師代(中野、岸、花嶋、岸)、ミロット監査講師代(中野、(宮本)、昭和プロダクツ内部監査支援講師代(中野、堀田、岸)
(2)その他経費				
会議費	0	10,000	-10,000	Zoom研修会で会場費なし
旅費交通費	40,500	50,000	-9,500	ミロット監査、昭和プロダクツ支援
広報費	10,100	60,000	-49,900	さくらレンタルサーバー料
印刷費	0	0	0	
事務費	0	20,000	-20,000	
通信費	1,310	10,000	-8,690	契約続きレターパック等
支払手数料等	5,258	5,000	258	講師支払い振込手数料
その他経費 計	57,168	155,000	-97,832	
事業費 計	440,248	345,000	95,248	
2 管理費				
(1)人件費	0	0	0	事務アルバイト費等なし
(2)その他経費				
会議費	0	15,000	-15,000	総会会場費、理事会はZoomで実施のため会場費等なし
旅費交通費	0	40,000	-40,000	手続き交通費なし
印刷費	0	5,000	-5,000	
事務費	0	5,000	-5,000	
通信費	740	5,000	-4,260	NPO事業会計監査用レターパック
支払手数料	0	5,000	-5,000	
その他経費 計	740	75,000	-74,260	
(3) 予備費	0	40,000	-40,000	
管理費 計	740	115,000	-114,260	
当期経常費用 合計(B)	440,988	460,000	-19,012	
当期経常増減額(A) - (B) = (E)	72,598	-100,000		
<b>III 経常外収益</b>				
固定資産売却益等				
経常外収益 合計(C)		0		
<b>IV 経常外費用</b>				
固定資産売却損等				
経常外費用 合計(D)		0		
当期経常増減額(E) + (C) - (D)	72,598	-100,000		
前期繰越正味財産額	671,491	714,672		
次期繰越正味財産額	744,089	614,672		

## 2023年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人 アイ・エス・オー有効活用センター

2024年 3月 31日現在

(単位 円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金		
普通預金	744,089	
未収金	0	
流動資産合計		744,089
2 固定資産		
固定資産合計		0
資産合計		744,089
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
預り金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		0
3 正味財産の部		
前期正味財産		671,491
当期正味財産増加額		72,598
正味財産合計		744,089
負債及び正味財産合計		744,089

## 2023年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

特定非営利活動法人 アイ・エス・オー有効活用センター

2024年 3月 31日現在

(単位 円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金		
普通預金 UFJ銀行	744,089	
未収金	0	
流動資産合計		744,089
2 固定資産		
固定資産合計		0
資産合計		744,089
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
預り金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		744,089

# 第3号議案 2024年度事業計画書

特定非営利活動法人 アイ・エス・オー有効活用センター

## I 事業の実施方針

- ・ 2024年度は、事務局状況とコロナ禍での対応に留意し、現状維持的な活動とする。また、事務局の継続が困難な状況を考慮して、事業収束の時期を具体化する。企業への支援は要請を受けて取り組む。
- ・ 事業活動としては、3蜜を避けた行動に留意して、ZoomによるWEBセミナーを展開する。また、昨年度要請を受けた内部監査支援事業は、継続して取り組むが、支援会員の自己責任での契約型の支援事業として取り組む。
- ・ 滋賀県環境保全協会等の団体と連携し、運用支援を継続する。内部監査員の新規格スキルアップ研修会、ISOのスリム化、運用効果の向上は、要請を受けて実施する。
- ・ 理事会開催は、事務局状況に留意して、開催回数を年4回とする。理事会、正会員の高齢化等に関連して事業、事務局体制の収束を議論する。

## II 事業の実施に関する事項

### 1 特定非営利活動に係る事業

#### (1) セミナー事業

【内 容】無料の課題、関心分野の研修会、交流会

【実施日時】随時実施予定（概ね3回）

【事業の対象者】企業のISO担当者、内部監査員、経営改善に興味のある方

【収 入】 0円

【支 出】 講師料3万円（無料研修会3回3万円）

Zoomによる研修会とする。 計3万円

#### (2) コンサル事業

- ・ 無料ISO相談、無料省エネ診断等の支援

【内 容】移行・運用の無料相談

【実施場所】電話相談、メールによる相談

【事業の対象者、方法】新規格移行の組織、団体：電話、メール相談

【収 入】 0円

【支 出】 交通費0円

- ・ 企業支援

【内 容】ISOコンサル（移行更新、スリム化、有効活用）

【実施場所】要支援希望団体

【実施日時】適時

【事業の対象者】ネットによる要請を受けた希望団体

【収 入】 0円

【支 出】 0円 コンサル事業は、原則会員に紹介し、会員個人の責任で実施  
昨年度要請のあった内部監査支援事業は、新たな要請がある場合は、  
コンサル事業と位置づけ、会員に要請して会員による個別契約の支援とする。



(4) ISO 監査事業

【内 容】 内部監査支援事業を継続する。昨年の支援事業者を対象に1社  
但し、支援事業は、コンサル事業と位置づけて会員の契約事業とする。

【実施場所】 要監査希望団体

【実施日時】 適時

【事業の対象者】 要監査希望団体

【収 入】 0円

【支 出】 0円

(5) 情報発信・広報事業

【内 容】 ISO 情報、企業関心事をHPに載せ、HPを更新して情報発信に努める。Zoom  
システムを導入して研修会、交流会等による情宣、広報を行う。

【収 入】 0円

【支 出】 5万円（レンタルサーバー使用料等1万円 HP更新メンテ費2万円  
Zoom 使用維持メンテ費2万円）

第4号議案 2024年度 特定非営利活動に係る事業活動予算書

特定非営利活動法人 アイ・エス・オー有効活用センター

2024年 4月 1日から 2025年 3月31日 (単位 円)

科 目	予算	前年度予算	差違	備考
<b>I 経常収益</b>				
1 入会金				
正会員入会金収入	0	0	0	
賛助会員入会金収入	0	0	0	
2 寄付金				
会員寄付	0	0	0	
その他寄付	0	0	0	
3 事業収益				
セミナー事業	0	0	0	
コンサル事業	0	0	0	会員に委託
監 査事業	0	250,000	-250,000	支援事業をコンサル事業に
4 その他収益				
受取利息	6	6	0	前年度実績
当期経常収益 合計(A)	6	250,006	-250,000	
<b>II 経常費用</b>				
1 事業費				
(1)人件費	30,000	180,000	-150,000	セミナー講師料(研修会3回)
(2)その他経費				
会議費	0	0	0	
旅費交通費	0	20,000	-20,000	
広報費	50,000	30,000	20,000	レンタルサーバー料等 HP更新メンテ費 Zoom維持 メンテ費
印刷費	0	0	0	
事務費	0	20,000	-20,000	監査関連事務
通信費	0	10,000	-10,000	監査関連通信
支払手数料等	5,000	5,000	0	振込手数料等
その他経費 計	55,000	85,000	-30,000	
事業費 計	85,000	265,000	-180,000	
2 管理費				
(1)人件費	0	0	0	事務アルバイト費等
(2)その他経費				
会議費	5,000	5,000	0	次年度総会用等
旅費交通費	5,000	5,000	0	手続き交通費
印刷費	0	0	0	
事務費	2,000	2,000	0	事務用品等
通信費	3,000	3,000	0	
支払手数料等	5,000	5,000	0	
その他経費 計	20,000	20,000	0	
(3) 予備費	100,000	10,000	90,000	事業収束対応費用
管理費 計	120,000	30,000	90,000	
当期経常費用 合計(B)	205,000	295,000	-90,000	
当期経常増減額(A) - (B) = (E)	-204,994	-44,994	-160,000	
<b>III 経常外収益</b>				
固定資産売却益等				
経常外収益 合計(C)	0			
<b>IV 経常外費用</b>				
固定資産売却損等				
経常外費用 合計(D)	0			
当期経常増減額(E) + (C) - (D)	-204,994	-44,994		
前期繰越正味財産額	744,089	671,491		
次期繰越正味財産額	539,095	626,497		

第5号議案 役員改選の件

役職	氏名	備考
理事	岸 孝雄	再任
副理事長	中野 孝	再任
専務理事	西田 一雄	再任
理事	橋本 温子	再任
理事	堀 将悟	再任
理事	堀田 義久	再任
理事	正木 準	再任
理事	宮本 武敏	再任
理事長	若井郁次郎	再任
監事	吉川 了平	再任